

# 犬吠埼周辺清掃・見学会

藤身 隆雄  
2月19日(日)  
午前9時より、銚子ジオパーク推進市民の会とナルク銚子合同で、犬吠埼周辺の海岸清掃を実施しました。当日は前日の春を思わせるような暖かさが一転、真冬の寒さに逆戻り、冷たい北風が吹く中2名が参加しました。今までは、

草などで狭くなり歩きづらいので、剪定ばさみや鋸を使って通行しやすくしました。  
清掃後の午前10時から、犬吠埼周辺の無料ガイドを実施しました。次々とお客様が来られ、30余名の方を銚子ジオパークの公認ガイドがご案内しました。東京から17名、茨城7名、埼玉2名、福島2名、千葉多数と県外の方が多く見えられガイドのご案内に満足していただけました。  
3月19日(日)午前9時より犬岩周辺を予定しています。

犬吠埼灯台の君ヶ浜方面を対象にしていたのですが、千葉県がシヨベルカーなどを使って流木や漂流物等を拾いきれいになっていたので、反対の南側の遊歩道を対象にゴミを拾いました。眺め鶏館の下くらいまでゴミを拾って歩く人もいました。  
もう一カ所は、有料老人ホームから君ヶ浜に降りる階段が雑



11日は朝7時過ぎに家を出て春秋航空で関空着、それから串本のホテルに着いたのは18時30分で夕食はファミレスに行きました。  
フェア1日目は古座川町の体育館に割り当てられた交流ブースにPR写真とキャベツの紙芝居やアンモナイトやサメの歯のレプリカ作りを行いました。レプリカ作りは人気で大人も子供も楽しんでいました。紙芝居は小

さな子供達は床に座って熱心に見ていました。午後からの基調講演はユネスコジオパーク評議員の渡辺真人氏の「ジオパークを楽しまう」で現在世界の国々にジオパークが増えていることや地域の土地の歴史を知り住んでいる人とかかわりを学ぶのもジオパークの楽しみだそうです。  
講演のあとのミニジオツアーは会場から歩いて30分、ガイドの説明を受けながら虫喰岩に行きました。虫喰い岩は20mの岩壁に大小さまざまな穴があいている壮大な tafoni だ。耳の病気によいといわれ願いを込めた紐が結ばれていました。  
それから古座川弧状岩脈をたどって1枚岩まで車

その後那智の滝へ向かいます。入口の手前には熊野古道への敷石の道が人を誘うように奥に向かっていきます。那智滝は133m高さ水量ともに日本一です。奥には沢山の滝があると聞きました。最後に最南端の潮の岬へ。ちなみに最東端の岬は宮古市のトドヶ崎だそうです。  
天候に恵まれた南紀の海は鏡のよ



橋杭岩

## 第4回南紀熊野のジオイベント

新井野 芳江

黒潮とつながる地域

伊豆大島、伊豆半島、室戸、南紀熊野、土佐清水、桜島、錦江湾、三島村、鬼界カルデラ)の第4回南紀熊野ジオパークフェスタに参加しました。

熱心に見ていました。

ユネスコジオパーク評議員の渡辺真人氏の「ジオパークを楽しまう」で現在世界の国々にジオパークが増えていることや地域の土地の歴史を知り住んでいる人とかかわりを学ぶのもジオパークの楽しみだそうです。

俳句コーナー  
寒すゝめ すゝめ言葉で 身を寄せて  
風よりも 一足先に 春の潮  
保え 得造

で行きます。500mの巨大な岩壁には年2回巨大な守り犬の影が出現するそうです。  
2日目は前々日の朝、宿から遠くに見た橋杭岩は観光客で賑わっていました。大小の岩が850mも連続して並んでおり石英斑岩が貫入して侵食により硬いマグマがまたまった岩が杭状に残されたそうです。ちょうど引き潮で岩を手で触れることができました。直線状に並んでいるのは見事です。

うに穏やかで美しく津波対策も施され、車道からは海は常に視界にあり海岸線を堪能することができました。  
食事はマグロづくしでしたが漁師井、マグロのしゃぶしゃぶ等楽しみました。  
和歌山と銚子は歴史的にもつながりが深いけど地理的には遠く感じていました。素晴らしいところでした。車でご案内くださった南紀熊野ジオパーク推進協議会の方ありがとうございました。